

南関町庁舎 第2回ワークショップのご報告

第2回ワークショップは、26名の参加者の皆様に4つの屋外広場について、6グループに分かれていただき、ご意見を出しあっていただきました。「防災広場」と「健康ふれあい広場」が各2チームずつ、また、「南高跡公園」、「中庭」が各1チームずつに分かれていただきました。各グループ毎にお互いが意見を出し合い、各広場のタイトルをつけていただきました。ワークショップの最後には、グループ毎に参加者の皆様の前で発表していただきました。

■ 第2回ワークショップ

予め参加者が希望した広場ごとに6グループに分かれていただき、グループ毎に自己紹介を行いました。リーダー・サブリーダーを決めていただき、それぞれ意見を出しあっていただきました。それぞれに出た意見をもとに、広場にタイトルをつけ、グループ毎に発表をしていただきました。グループ毎のワークショップの様子やご意見を以下にまとめます。



第2回ワークショップの様子

～ 防災広場Aグループ ～~~~~~

防災広場Aグループからは、「防災」の機能はもちろん、日常的には、多目的に使えるような防災広場としたいとの意見がでました。

タイトル『多目的防災広場』

[主な意見]

- ヘリポートは新庁舎の上屋へ移設できないか
(防災広場の真ん中にヘリポートがあると邪魔になるため)
- 調整池は埋設型とし、芝生広場として有効利用できないか
- 調整池は関川と繋ぎ、遊園地のように池にボードが浮かべられるようにできないか
- 調整池で遊べるようにできないか
- 庁舎への交通手段を設けてほしい
(シャトルバスのような乗り物)
- ふれあい広場に屋外トイレを設けてほしい
- いろいろな催しのためのステージがほしい
- ステージは鷹ノ原城をイメージした石積みにできないか
- 消防出初式も行えるような場所にできないか
- 消防の操作大会等も開催できないか
- 消防用のポンプ操作の練習場に使えないか
- 4月の関所マラソン、8月のぎおんさん、11月の関所まつりが行える場所としてほしい
- 音楽祭も開ける場所としてほしい
- 上記のイベントを開くために、照明設備や防災のため指揮するステージがほしい



防災広場Aグループの話し合いの様子



防災広場Aグループの発表の様子

～ 防災広場Bグループ ～~~~~~

防災広場Bグループからは、「防災」の機能と「健康」に関する意見が出ました。

タイトル『防災ふれあい広場』

〔主な意見〕

- ・常設トイレの設置
- ・緊急車両等が展示できるイベント、啓発活動ができるとうい
- ・自家発電設備の設置して欲しい
- ・備蓄倉庫の設置をして欲しい
- ・野外ステージが欲しい
- ・防災広場の照明が欲しい
- ・防災組織体制の充実をして欲しい
- ・水道・排水設備の設置をして欲しい
- ・庁舎一周ジョギングコースが欲しい
- ・周囲に健康器具を配置して欲しい
- ・周囲にジョギングコースを設置し、健康ふれあい広場とつなげた方がいい



防災広場Bグループの話合いの様子



防災広場Bグループの発表の様子

～ 健康ふれあい広場A（中学生）グループ ～~~~~~

参加していただいた中学生6名が選んだのは健康ふれあい広場でした。グループからは、「スポーツ」に関連する以下のような意見がでました。

タイトル『気軽に遊べるスポーツ広場』

〔主な意見〕

- ・サッカーやバスケットボールなどのみんなでスポーツができるスペースがあったらいい
- ・バスケットボールコート2面ほしい
- ・ボール等の貸し出し等たくさんできた方がいい
- ・屋根付きの休憩する場所が欲しい
- ・木陰やいすが欲しい
- ・夜にも使える照明設備があったらいい
- ・自販機があったらいい



健康ふれあい広場Aグループの話合いの様子



健康ふれあい広場Aグループの発表の様子

～ 健康ふれあい広場Bグループ ～~~~~~

健康ふれあい広場Bグループからは、敷地全体に対するご意見が出て、道路形状や防災広場と駐車場の再配置や周辺施設を含めた広い視点からのご意見がありました。

タイトル『町民ふれあい広場』

〔主な意見〕

- ・広場間を移動するのに道路をまたぐのは子供等に危険なため、道路形状を変更し、防災広場と職員駐車場の位置を交代し、広場をまとめて使った方がいい
- ・史跡である御茶屋跡と広場を繋ぐ道路があるとよい
- ・テニスコートは必要なし
- ・広場周辺にウォーキングコースが欲しい
- ・ベンチ、トイレの設置、オムツ交換スペースが欲しい
- ・家庭科棟は調理に活用したい
- ・健康ふれあい広場にステージを設置して欲しい
- ・かぶき門を設置して欲しい
- ・グランドゴルフのコースが欲しい
- ・飲食コーナーが欲しい
- ・防災広場とまとめて、防災ヘリが着陸できるスペースを確保してほしい



健康ふれあい広場Bグループの話合いの様子



健康ふれあい広場Bグループの発表の様子

～ 南高跡公園グループ ～~~~~~

南高跡公園グループからは、樹木、地場素材、南関高校の歴史や町の案内板の設置、イベント時の利用など多方面なご意見をいただきました。発表はインタビュー方式にするなど場を盛り上げていただきました。

タイトル『庁舎があるから人が居るのではなく、人が集まる所に庁舎がたまたまある』

〔主な意見〕

- ・町の木・花（ツツジ、かしのき、桜等）をメインとした植栽計画にして欲しい
- ・地場産の竹や木を公園の周りに使う
- ・遊具（シーソー、ブランコ、ジャングルジム、竹馬）を設置してほしい
- ・花見ができるベンチを設置して欲しい
- ・トイレの設置、街灯を設置して欲しい
- ・バーベキュー用の洗い場
- ・プールの一部を防火水槽として利用してはどうか
- ・南高跡公園のレベルを上げるため、土を入れる前提を考え、段差を活かしたあそび場はできないか
- ・現在の桜並木の向かい側で両サイドの並木道にしたい
- ・南高跡公園記念碑を移築して並べる
- ・南関名所ガイド（時期毎）の設置（観光案内）
- ・出初式やぎおん、夕涼みができる場所としてほしい
- ・何でも管理上の問題で出来ないとは思えないでほしい



南高跡公園グループの話合いの様子



南高跡公園グループの発表の様子

～ 中庭グループ ～~~~~~

中庭グループからは、旧南関高校の歴史や美術コースがあったことから「アート」や「歴史」にスポットをあてたご意見ができました。

タイトル『中庭の活用法について』

[主な意見]

- 既存の噴水を残し、再利用して欲しい
- 既存の玉砂利が歩きにくいいため、人工芝やデッキ等に変更してほしい
- 銅像は南高跡公園に移動し目に付きやすくして欲しい
- 休憩スペースに屋根を設置して欲しい
- 南関町の歴史の展示品や南関高校ゆかりの物を設置して欲しい
- 南関あげの記念碑を設置して欲しい
- ママ友づくりができるよう砂場、すべり台、カフェスペースの設置して欲しい
- 展示会場として、アートやベンチ、椅子の作品を置く
- 物販販売を行うスペースが欲しい
- 南関高校までの道路が入りにくい
- 中庭の場所まで行きにくい

■まとめ

今回のワークショップでは、屋外広場について、「災害時・イベント時等の非日常と日常の使い方」、「旧南関高校の歴史の継承」、「南関町らしさの創出」など、様々な貴重なご意見・ご感想、アイデアを頂き、改めて課題点や町民の皆様のニーズを知ることが出来ました。最後にワークショップのアドバイザーとして参加して頂いた下田先生と西郷准教授からご講評をいただきました。

頂いたご意見をもとに、南関町民の皆様にとって、どのような屋外広場が魅力的で楽しみをもって来ていただけるのか、どのような機能が求められているのか、災害時やイベント時にどのような使い方が想定されるか、等屋外広場について再考し、皆様にもご報告させていただきます。



中庭グループの話合いの様子



中庭グループの発表の様子



下田先生からご講評の様子



西郷准教授からご講評の様子

最後になりましたが、年度末のお忙しい中、貴重な休日にも関わらず参加していただいた町民の皆様、ご協力いただいたアドバイザーの先生方には、心より感謝申し上げます。今後の実施設計、建設工事、竣工までは長きに渡りますが、一人でも多くの皆様に喜んで頂き、これからの南関町のまちづくりに寄与できる庁舎づくりを目指していきます。今後とも皆様のお力添えをお願い申し上げます。